

6.3 侵食対策工の選定例

侵食に対する強化工法の選定例を以下に示す。

(現況の照査結果)

検討箇所	L20k200
検討対象	堤防(既設護岸なし)
危険性の種類	堤防表のり面、のり尻の直接侵食 主流路からの側方侵食、洗掘
代表流速(m/s)	4.6
現況模式図	



(強化工法の検討)

強化工法の例	工 法	判定	
○…適している △…やや適している ×…適さない ---…河道計画による対応	高水護岸の設置、継ぎ足し	○	
	侵食防止シートの敷設	×	
	堤防植生管理の徹底	×	
	乾燥などに強い種の芝を敷設	×	
側方侵食	護岸工の設置	○	
	水制工の設置	-	
	高水敷の造成	-	
	縦工水制	-	
護岸工の選定(例)	工 種	適用流速	判定
	空張工	5m/s程度以下	○
	練張工	特になし	○
	コンクリート張工	特になし	○
	接続ブロック張工	特になし	○
	かご工	5m/s程度以下	○
	植生・シート工	4m/s程度以下	×
	杭・粗朶工	4m/s程度以下	×
対策工模式図			

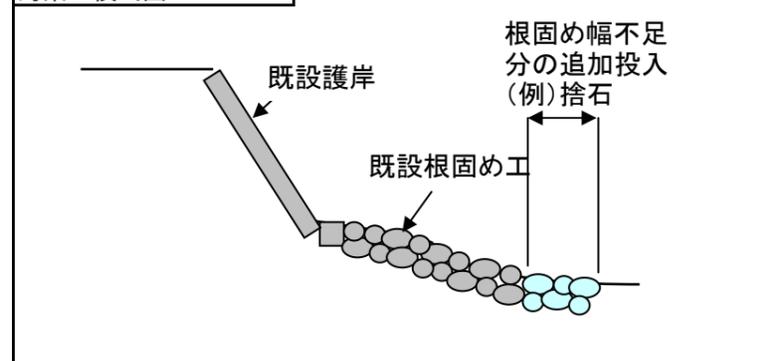
(現況の照査結果)

検討箇所	L9k200
検討対象	堤防(既設護岸あり)
危険性の種類	根固め工敷設幅不足
代表流速(m/s)	4.2
現況模式図	



(強化工法の検討)

強化工法の例	工 法	判定	
○…適している △…やや適している	根固め工の改築	△	
	根固め工の追加投入の根継ぎ	○	
根固め工の選定(例)	工 種	適用流速	判定
	沈床系	5m/s程度以下	○
	石系	5m/s程度以下	○
	かご系	5m/s程度以下	○
	ブロック系	特になし	○
	袋体系	5m/s程度以下	○
片法枠系	5m/s程度以下	○	
対策工模式図			



(現況の照査結果)

検討箇所	L25k200
検討対象	低水(既設護岸なし)
危険性の種類	主流路からの側方侵食、洗掘
代表流速(m/s)	4.4
現況模式図	



(強化工法の検討)

強化工法の例	工 法	判定	
○…適している ---…河道計画による対応	護岸工の設置	○	
	水制工の設置	-	
	高水敷の造成	-	
	縦工水制	-	
護岸工の選定(例)	工 種	適用流速	判定
	空張工	5m/s程度以下	○
	練張工	特になし	○
	コンクリート張工	特になし	○
	接続ブロック張工	特になし	○
	かご工	5m/s程度以下	○
	植生・シート工	4m/s程度以下	×
	杭・粗朶工	4m/s程度以下	×
対策工模式図			

